

輝け憲法!いかそう9条!

11月3日 おおさか総がかり集会

みみはらから70人参加

日本国憲法が公布されて73年、11月3日、扇町公園にて「おおさか総がかり集会」が行われ、1万2千人が集まり、みみはらグループから70人が参加しました。

主催者あいさつの後、各政党代表から「維新政治を打ち破り、この大阪で市民と野党の共闘をさらに発展させ、憲法を守り、大阪にカジノをつくらせない!」



と熱い訴えがありまして、高山佳奈子京都大学大学院教授が、「税金は、みんなの暮らしを守るために使うべき。憲法を変えずに政治を変えよ



う。立憲勢力を進展させよう。若い人に投票を呼びかけよう」と熱いメッセージ。参加者全員で「9条改憲STOP!」「NO!安倍政治」を掲げシュプレヒコールをあげました。

またこの集会には、「韓国市民社会団体連帯会議」の事務局長イ・スンフンさんも参加され、壇上から「韓国は戦争ではなく対話で両国の関係改善を求めています。米軍に辺野古に基地はつくらせない。東アジアの平和構築のために、打倒安倍政権を皆さんと共に運動をすすめてみましょう!」と力強く訴えました。

歌や朝鮮学校の踊り、各種団体から訴えや文化プログラムなど多彩な行事で大変盛り上がりしました。世代



耳原総合病院では、健診受診後の二次精査外来を10月より開始しました。

二次精査外来 10月よりスタート

立ち上げのきっかけは、受診者からの声でした。

「健診で精密検査と言われ受診したが、診察、検査、結果説明と何度も通つことに。仕事で忙しい

いし、なんとかしてほしい」と
このような声から、健診後も安心して受診できる環境の整備が必要だと考え、二次精査外来を立ち上げました。健診受診後のフォローアップを充実させます。

人間ドック、生活習慣病予防健診を受けて、

「精密検査が必要」と判定された方が対象となります。

詳しくは耳原総合病院組織健診科までお気軽にお問合せください。

を超え日韓・辺野古と連帯し、みんなの力で安倍政権

を終わらせようと確認できた集会でした。(事務局)

社会保障の充実求め 堺市、各区とのこん談

自治体
キャラバン

今年のキャラバン行動は、この間の運動で実現させた市民要求を継続させるとともに、2019年の6項目の要望書の内容を実現させることです。

本庁と行政区の懇談では、市への要望内容は以下の通りです。

①高すぎる大阪府統一保険料の見直し、②介護保険料の減免制度の充実、③総合事業での専門家によるサ

ービスの継続、④子どもの貧困への対応や中学校給食の完全実施、⑤障害に応じた「暮らしの場」の確保、⑥5大がん検診の無料化の継続、⑦生活保護受給者の権利を守り、ケースワーカーの増員等。

医療・介護の現場からは、民医連の「2018年度の死亡事例調査」「国保アンケート」「熱中症調査」などの結果も含めて、切実な



キャラバンの様子

要精密検査外来

日時：毎週火曜日 PM13:30～ ※完全予約制

担当医：奥村伸二医師

対象：耳原総合病院で人間ドック・生活習慣病予防健診の結果、「要精密検査」の判定がついた方



楽しみな「十人十色」

南区茶山台

久松 正昭(71歳)

「とも」と一緒に配られる「同仁会報みみはら」の十人十色を楽しみに読んでいます。知っている方が出てたらなおさらですが、皆さんの人となりを知れて親しみがわきます。



平石 米子

台風対策

西区草部

倉崎 和美(73歳)

今年も日本に大きな被害をもたらせて、台風シーズンを終えました。被災された方々の大変さに、今後の対策の工夫の大切さを実感します。



小寺富美代

エアコンは必需品?

大阪市住吉区

岩見 智美(54歳)

エアコン調査、勉強になりました。猛暑でエアコン無し。命にかかわることですね。

村上かつこ



私にできること

富田林市

馬場 義伸(67歳)

「まちづくりで私たちにできること」を、興味を持って読みました。今までは働いていたので職場に目が向いていました。が、働きに行く回数も減り、今は地域に目が向いています。何かできないかと思っていた時に、「催し等を通して地域の方と繋がるのがまちづくり」という記事を読んだので、少しづつつづいていきたいと思いました。

ウォーキング

南区庭代台

林 和俊(74歳)

早朝のウォーキングとても気持ちが良いですよ。朝焼け綺麗に見えたり、朝日が昇ってきたり、「今日も生きてるな」と感じます。